

# 「当科におけるエコーガイド下肺生検症例の検討」 に関する研究について

加古川中央市民病院呼吸器内科では、現在、エコーガイド下肺生検を受けた患者さんを対象に研究を実施しております。内容については下記のとおりとなっております。

尚、この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

## 【研究概要及び利用目的】

エコーガイド下肺生検は気管支鏡検査に比して患者の負担が少なく、全身状態が不良な患者においても選択しやすい検査法と言われています。近年の気管支鏡検査の進歩によりエコーガイド下肺生検を選択する施設は少ないですが、当院では末梢肺野病変に対してエコーガイド下肺生検を積極的に行っています。

エコーガイド下肺生検を受けた患者さんのデータが少ないなか、実臨床における当院データを用い、患者選択、診断結果、合併症等について解析することは、エコーガイド下肺生検の有用性、安全性の検証にもつながり、将来的に患者さんの利益になると考えています。またエコーガイド下肺生検が実施できる施設は限られているので、本研究結果を公表することは重要と考えています。

今回は、当院でエコーガイド下肺生検をおこなった患者さんを対象に、診断率を主要評価項目とし、診断結果や前検査の有無、合併症について明らかにします。

## 【研究期間】

加古川中央市民病院長承認日～2022年4月30日まで行う予定です。

## 【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

2017年2月1日～2021年3月31日の間に加古川中央市民病院呼吸器内科においてエコーガイド下肺生検を受けられた方の診療情報より下記の情報を収集いたします。

- 年齢、性別、生検のための入院の有無、
- CT画像病変、平均穿刺回数、前検査の有無、診断結果、正診率、合併症

## 【個人情報保護の方法】

プライバシーの保護に配慮するため、患者さんの試料や情報は直ちに識別することができないよう、対応表を作成して管理します。収集された情報や記録は、当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。

## 【データおよび試料提供による利益・不利益】

利益：通常診療の情報を用いており、データをご提供頂いた患者さんの個人には特に利益になるようなことはありません。

不利益：カルテからのデータのみ利用するため特にありません。

## 【登録終了後のデータおよび試薬の取り扱いについて】

本研究において取得したデータ等は、研究期間中は加古川中央市民病院において厳重に保管いたします。研究終了後も少なくとも本研究の終了報告日から5年を経過した日または本研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過したいす

れか遅い日までの期間、当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。患者さん及びその家族等から参加拒否または同意撤回があった場合には、その方に関するデータはすみやかに廃棄します。

#### **【研究成果の公表について】**

研究成果は学術目的のための論文や学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

#### **【研究へのデータ使用の取りやめについて】**

いつでも可能です。患者様のデータを用いられたくない場合には、下記【問い合わせ窓口】までご連絡ください。取りやめの希望を受けた場合、それ以降患者様のデータを本研究に用いることはありません。しかし、同意を取り消した時点ですでに研究成果が論文などで公表されている場合には廃棄できません。

#### **【問い合わせ窓口】**

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や、患者さんのデータの使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 呼吸器内科  
藤井 真央  
連絡先：079-451-5500